



施設名	大谷川砂防堰堤								
所在地	徳島県 美馬市脇町								
管理者等	徳島県								
施設種類・分野	河川	堰							
施設概要 (明治期との関連含む)	吉野川の左岸側に合流する大谷川の下流域にある。デ・レーケの計画と伝わり、緩曲線平面を有す堤長60mの大規模な石造堰堤。明治期の内務省による吉野川改修工事の代表的遺構の一つで、土砂流出防止及び河床安定の機能を維持しつつ、公園施設として活用されている。(文献1より引用)								
築造時期	明治中期	時期詳細	明治19年						
関連人物	ヨハネス・デ・レーケ								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	デ・レーケは、明治17年「吉野川検査復命書」のなかで支川の対策を力説し、報告書提出から2年後の内務省直轄工事として施工された。2000年にはデ・レーケの孫等が脇町を訪れ、堰堤を見学している。また日蘭交流400周年と大谷川親水公園の落成を祝う式典が、オランダ総領事を招いて「デ・レーケ砂防ダムを守る会」の主催で開かれ、国際交流に寄与した好事例である。(文献2より抜粋)								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	○	文化財 (文化庁)	登録有形文化財 (建造物)	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産 (ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	文献1: 総覧登録有形文化財建造物5000(文化庁文化財部編著、H17.11発行) 文献2: 土木学会 選奨土木遺産解説シート (http://committees.jsce.or.jp/heritage/node/172) 文献3: 徳島県の近代化遺産(2006徳島県教育委員会)								
管理者等のHP (URL等)	徳島県 <a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp">https://www.pref.tokushima.lg.jp</a>								